

**製品名: CD353 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82140**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	31.7kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD353
別名	SLAMF8; BLAME; SBBI42
遺伝子 ID	56833.0
SwissProt ID	Q9P0V8
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD353 (AA: 余分な 23-233) の精製された組み換え断片。

**背景**

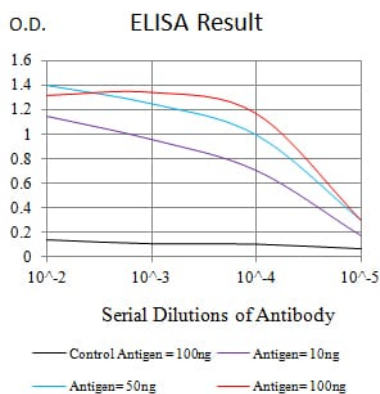
この遺伝子は、リンパ球の活性化に関与する細胞表面タンパク質 CD2 ファミリーのメンバーをコードしています。これらのタンパク質は免疫グロブリンドメインを特徴としています。このタンパク質はリンパ組織で発現しており、マウスにおける類似タンパク質の

研究から、B細胞系譜への分化に関与する可能性があることが示唆されています。この遺伝子は、多くの CD2 遺伝子を含む 1 番染色体の領域に存在します。

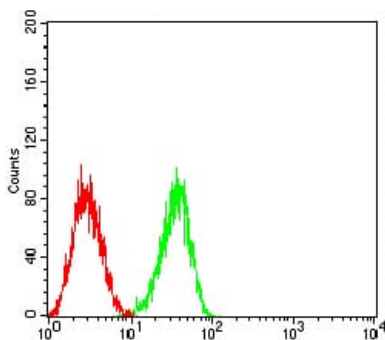
## 研究分野

-

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD353 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。